

どくしょかんそうぶん かみじましようがっこう としょかん
1、2年用読書感想文について 上島小学校 図書館

いよいよ夏休みです。楽しい計画がいっぱいでわくわくしていることでしょう。課題に感想文があるけど、こまったなと思っている人はいませんか？よい感想文が書けるように取り組みましょう。

<おうぼのきまり>

- 1 げんこう用紙・・・2まい（下書きで3枚くらい書いて、いらなところをけずる）
ますの大きいげんこう用紙で書くときは、800字分で書く。
- 2 教科書やざっし、まん画の感想は応募できません。それ以外でえらびましょう。

<よい感想文を書くには>

1 大すきな本を えらびましょう。

- ・今まで読んだ本
- ・課題図書の中から
- ・自由研究と関係のある本で



2 もういちど 読んでみましょう。

- ・本に出てくる人は、どんなことを思ったのか、なぜこうしたのか、など考えながら読む。
- ・おどろいたこと、かんしんしたことをみつけながらよむ。メモをしておいてもいいね。

3 じぶんとくらべましょう。

- ・じぶんにもこんなことがあったな。
- ・じぶんならどうしたかな。
- ・じぶんのかぞくだったらどうだろう。



4 どのような 書き方をするか きめましょう。

- ・作文のように
- ・手紙のように（ほんにでてくる〇〇さんへ、さくしゃの〇〇さんへ）

5 書きはじめを くふうしましょう。

- ・本のいちばんすきなところ（心にのこったこと）から書く。
- いしで できている ろうや だから、つめたいだろうな。ぼくは、すなばで とうを つくっているとき、かみながひめは こんなふうな つめたいところに いたのかな とおもいました。
（2年 『かみながひめ』より）

- ・その本との出会いから書く。

わたしがこのお話を読んでみたいと思ったのは、わたしもおばあちゃんといっしょにくらしているからです。お話の中の女の子と同じで、わたしもおばあちゃんが大好きです。

（2年 『忘れても好きだよ おばあちゃん！』より）

☆ 気をつけたいこと

感想文にあらすじ（だいたいのはなし）は書かないようにしましょう。自分の考えをたくさん書くほうがよかったです。



さあ！感想文を書こう 原稿用紙は3枚

このプリントは、あなたが感想文を書くためのお手伝いをします。番号にそって、一つ一つ考えて書いていきましょう。



1 まず、大好きな本を選びます。

今まで何回も何回も読んだ本、この夏初めて読んで大好きになった本はどれですか。とにかく、この本が好きだというものを見つけます。自分がしていることや、自分とよく似ていることが書いてある本の感想文は書きやすいですね。

この本に決めたよ。「 _____ 」

2 もう一度ゆっくり読もう。そしてメモを取ろう。

思いつくままに考えや感想を書きます。順序など考えなくても大丈夫です。たとえば・・・

- ・主人公とあなたと似ているところは？
- ・この本で一番「なるほど」と思ったところは？
- ・今まで自分にもこんなことがあったよ。
- ・作者や主人公が教えてくれたところはどこか？ など



3 メモを並べ替えて、書き出しを考えよう。

4 自分の体験と結び付けて書こう。

感想文は「おしゃべり」と同じです。話し相手を決めて、例えば主人公、友達、お父さん、お母さん、先生、作者など、心の中でその人に、「この本を読んで、こう思ったよ。」「こんな心をもらったよ。」「こんなことを知ったよ。」と、楽な気持ちで自分の考えを書いていきます。



地方審査によっては、応募要項のほかに規定を設けていて、本応募票が必要ない場合や別の応募票が必要な場合があります。必ず在籍校にご確認ください。

記入前にご確認ください

1. この応募票は応募者本人、保護者が記入してください。
2. わかりやすく楷書で記入し、作品の一番上に貼付し、右肩をとじてください。
3. 「対象図書」欄は対象図書を特定するため、もれなく記入してください。審査会では対象図書を参照します。
4. 記入もれや、誤った情報は審査ができない場合がありますので、正確に記入してください。
5. 応募作品・題名・対象図書名、および応募者氏名・学校名・学年は、公表することがあります。ご了承のうえ、記入してください。

第69回

読んで世界を広げる、書いて世界をつくる。



青少年読書感想文
全国コンクール

応募票

※提出は在籍校へお願いします

応募区分

課題読書
自由読書
(○で囲んでください)

感想文の題名					
所 属	(ふりがな) 学校名	都道 府県	郡	市区 町村	
		立			学校
属	(ふりがな) 学校所在地 ・担当者名 (電話番号は市外局番 から記入してください)	(〒 -) (電話 -)			
		(担当者名)			
応募者	部・学年	小低・小中・小高・中学・高校		学 年	年
	(ふりがな) 氏名	()	生年月日・年齢 ※高校生のみ記入 年 月 日生(歳)		
対象図書 (読んだ本)	書名 ※サブタイトルも必ずご記入ください				
	著者・編者・訳者・画家				
	シリーズ名・文庫名				
	発行所・発行年	発行所	発行年	年	
	定価・大きさ・ページ数	定価	大きさ 縦の長さ cm	ページ数	年
感想文執筆に際し 参考にした資料の有無 (どちらかを○で囲んでください)	有・無	(参考にしたもののタイトルやWebアドレス等を具体的に記入してください)			
応募作品と応募票に記入した情報を公表することがあります。 すべてご同意いただいたうえで、チェック <input checked="" type="checkbox"/> を入れてください。					
<input type="checkbox"/> 了承します					

※点線で切り取って作品に添付してください。
※本票はA4用紙で印刷されることを想定して作成しています。

作文コンクール

我こそはと思う者たちよ
いざ掛かって参れ!!



作品募集
学校賞もあるよ!

徳川家康公ゆかりの地である静岡県の次代を担う小中学生を対象に、家康公やその功績などに対する関心を高めることを目的とします。同時に、身近にある史跡や文化財等をよく知ることによって、伝統や文化を尊重し、それらを育ててきた我が国と郷土への愛に溢れた児童・生徒の育成の一助にします。

- 対象** 静岡県内の小・中学校に在学中の児童・生徒
- 課題** 静岡と徳川家康公について
▶家康公について自分で本を読んだり、調べたり、史跡に行ってみたり、聞いたりして、感じたことや思ったことを書いて下さい。題名・内容は自由。
- 締切** 令和5年 9月29日(金) 必着
- 送付先** 〒422-8670 静岡市駿河区登呂3-1-1 TEL.054-284-9660 徳川みらい学会「徳川家康公作文コンクール」係

主催／(公財)徳川記念財団 共催／徳川みらい学会
後援／静岡県、静岡市、浜松市、静岡県教育委員会、静岡市教育委員会、浜松市教育委員会、(公社)静岡県私学協会、静岡県商工会議所連合会、静岡県商工会議所、浜松商工会議所、静岡新聞社・静岡放送、中日新聞東海本社、日本放送協会静岡放送局、テレビ静岡、静岡第一テレビ、静岡朝日テレビ、静岡市大河ドラマ「どうする家康」活用推進協議会
協賛／(公財)はごろも教育研究奨励会、鈴与グループ、タニザワフーズ、はごろもフーズ

第9回徳川記念財団コンクールin静岡 「徳川家康公顕彰作文コンクール」の開催にあたって

今年も徳川記念財団コンクールin静岡「徳川家康公顕彰作文コンクール」が開催される運びとなり、とても嬉しく思っております。大河ドラマのおかげもあって、弱小の戦国大名から天下人へと上り詰め、乱世を終わらせた家康公の生涯には全国の注目が集まっています。一方、痛ましい戦争がやまない世界の現実を見れば、平和を築くことの大変さ、大事さが例年にも増して実感されることと思います。今年も静岡県の小中学生の皆様から、意欲的な作文が多数寄せられることを、期待してやみません。



徳川家康公顕彰
徳川記念財団理事長
徳川家 広正

実施要項

- 名称** 第9回徳川記念財団コンクールin静岡「徳川家康公顕彰作文コンクール」
- 対象** 静岡県内の小・中学校に在学中の児童・生徒
- 課題** 「静岡と徳川家康公について」(題名・内容は自由)
家康公について自分で本を読んだり、調べたり、史跡に行ってみたり、聞いたりして、感じたことや思ったことを書いて下さい。
※①「平和な時代の基礎を作った家康公」
※②「いまに残る徳川時代の文化」
※③「環境に優しい徳川時代」
- 締切り** 令和5年9月29日(金) 必着
- 応募方法** 応募は学校ごとに取りまとめて応募リストに必要事項をご記入のうえ、作品と同封し送付して下さい。
- 送付先** 郵送の場合
〒422-8670(住所の記入は不要です)
徳川みらい学会「徳川家康公作文コンクール」係
※配達の場合
〒422-8670 静岡市駿河区登呂3-1-1 TEL.054-284-9660
徳川みらい学会「徳川家康公作文コンクール」係
- 審査員** 学識経験者10名程度
- 入賞発表** 入賞発表は11月上旬頃に行い、事務局より所属の小・中学校を通じて入賞者へ通知します。
- 表彰式** 日時／令和5年11月25日(土)午後 場所／静岡市内

作品の発表 入賞者は11月に報道発表されます。報道発表の際、氏名・学校名・作品が掲載されることがあります。優秀作品4点は全文と入賞者の顔写真を後日、静岡新聞紙面に掲載します。

★規定等★

- ・応募作品は自作の未発表のものに限り、1人1編とします。
- ・日本語により表記されたものに限ります。
- ・作品の枚数は400字詰め縦書き原稿用紙で、小学校1・2年生は1枚、小学校3年生は2枚以内、小学校4～6年生は2枚半以内、中学生は3枚半以内とします。
- ・1枚目の1行目に「題名」、2行目に「学校名、学年、氏名」を記入してください。右上端をホチキスで留めてください。表紙は必要ありません。
- ・鉛筆(HBまたはB)で濃く書いてください。応募する児童・生徒の直筆に限り、ワープロ、パソコンの作品は認めません。
- ・各作品の1枚目裏面に「題名」、応募者の「学校番号、学校名、学年、氏名(ふりがな)」を記入した出品票を張り付けてください。
(学校番号は徳川みらい学会HPの学校番号表を参照してください)
※学校番号表、応募リスト、出品票は徳川みらい学会HPからダウンロードできます。

- 賞(予定)**
最優秀作品 徳川賞
優秀作品 家康賞(2編)、徳川みらい学会賞、静岡県知事賞、静岡県教育委員会教育長賞、静岡市長賞、静岡市教育委員会教育長賞、浜松市長賞、浜松市教育委員会教育長賞、静岡県私学協会会長賞、静岡県商工会議所連合会会長賞、静岡商工会議所会頭賞、浜松商工会議所会頭賞、静岡新聞社賞、静岡放送賞、中日新聞東海本社賞、日本放送協会静岡放送局賞、テレビ静岡賞、静岡第一テレビ賞、静岡朝日テレビ賞
- 合計21編
※以上受賞者に賞状ならびに謝状、応募者全員に参加賞があります。
学校賞(応募多数の学校への表彰)

- ★注意事項★**
 - ・応募作品の所有権並びに入賞作品の使用権、著作権は主催者に帰属します。
 - ・応募の際の個人情報、入賞者名、作品の発表など本コンクールの目的にのみ使用します。
 - ・応募作品の返却は、お受けできません。
 - ・静岡県暴力排除条例に基づき、本人又はその関係者が同条例に定める「暴力団」と関わりのある場合、コンクールへの参加をお断りすることがあります。

問合せ先 (公財)徳川記念財団
Tel.03-5790-1110 Fax.03-5790-2621
コンクール事務局:徳川みらい学会
Tel.054-284-9660 Fax.054-284-9031

※原稿用紙は400字詰め縦書きを使用のこと ※本年度から一部の学年で文字数が変わりました。ご注意ください。
小学1,2年生/1枚……………(最大400字)
小学3年生/2枚……………(最大800字)
小学4～6年生/2枚半…(最大1000字)
中学生/3枚半……………(最大1400字)

第9回 徳川記念財団コンクール in 静岡 徳川家康公顕彰 作文コンクール 出品票

貼付例

※出品票記入例(静岡市立城内中学校1年 松平竹千代)

学校名	静岡市立城内中学校	どちらかに○を 小学校 中学校	学 年 1 年
	氏名 松平 竹千代	学校番号 E-024	

✂ 太線で切り取り
糊付けをする

- ①出品票が **新聞発表の名簿になります** ので貼り間違い、書き間違いのないようご注意ください。
- ②氏名は必ず漢字でご記入下さい。なお、常用漢字表にある字を基本とさせていただきます。ひらがな・ローマ字表記のお名前は、そのまま使用させていただきます。
- ③コピーして使用すること。(拡大・縮小等しないこと)

※学校番号は各学校ごと指定の番号があります。同封させて頂いた今年度の学校番号表をご確認下さい。

※応募の際は、作品と出品票の取り違い、出品票の上下の氏名間違いがないようご注意ください。

出品票糊付位置

作品

裏

出品票

応募作品の裏右下には必ず出品票を添付すること。<左記規格>
出品票が作品の外側に出ないこと

学校名	どちらかに○を	学 年
	小学校 中学校	年
氏名	学校番号	
	C-093	



令和5年度 こども環境 作文コンクール 作品募集

次世代を担う小・中学生を対象に、
環境をテーマとした作文コンクールを実施します

環境を守るための体験、活動、思いを
作文にしてみませんか？

課題	自らの学習・体験を通して環境を考える（題名は自由）
募集	県内の小・中学校に通う児童・生徒
応募様式	小学生：400字詰め原稿用紙3枚程度
	中学生：400字詰め原稿用紙5枚程度
応募方法	各学校経由（各学校の作文担当の先生に提出してください） または個人で応募 ※応募用紙に必要事項を記入し、作品と一緒に郵送してください
応募期間	令和5年6月14日（水）～9月8日（金）（消印有効）

<表彰作品>

賞		受賞作品	記念品等
最優秀賞	静岡県知事賞	小学生・中学生 各1作品	賞状・盾・図書カード2,000円分
優秀賞	静岡県教育委員会教育長賞	小学生・中学生 各3作品	賞状・盾・図書カード1,000円分
佳作	—	小学生・中学生 各10作品	賞状・盾・図書カード500円分

応募者全員に参加賞を贈呈します

主催：静岡県 / 後援：静岡県教育委員会、静岡市教育委員会、浜松市教育委員会

※ 応募用紙のダウンロード・詳細は「静岡県 こども環境作文コンクール」で検索！

<http://www.pref.shizuoka.jp/kurashikankyo/kankyo/kankyoyoiku/1016252.html>

<問合せ先>

静岡県くらし・環境部 環境局 環境政策課企画班 電話：054-221-2919



理科自由研究をしよう！

《研究のすすめ》

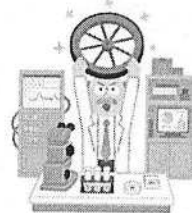
研究することや考えることは、私たち人間だけにできる素晴らしいことです。ぜひ、自由研究に取り組んでみましょう。

自由研究のテーマは何でもOK！たとえば…

- (1) 学校で学習したことで疑問に思ったこと、もっと深く調べてみたいこと。
- (2) 身の回りで、「おもしろいな」、「なぜなんだろう」と感じたこと。
- (3) 本を読んだり、テレビを見たりする中で、「これはおもしろい、この続きはどうなるのかな」と思ったこと。

これらの中から、好きなテーマを決めて、自分なりの実験方法や観察方法などを考えて、いろいろ調べてみるのが自由研究です。

夏休みだけでなく、不思議に思ったことがあったら、今日からでも研究を始めてみましょう。ちびっこ科学者になれますよ。みなさんの研究を楽しみにしています。



**身近な生活の中に、「？」はたくさんあるよ！
ちょっとした「？」から研究を始めてみよう！！**

《こんな研究テーマはどうかな？》

	3年生	4年生	5年生	6年生
理科の学習から	<ul style="list-style-type: none"> ・植物の体のつくり ・こん虫の育ち方 ・ヒマワリやホウセンカの根の様子 ・チョウの観察 ・生き物のいる場所さがし 	<ul style="list-style-type: none"> ・花にくる虫調べ ・くきの伸び方調べ ・乾電池を使ったおもちゃの動き ・星座と星の色、明るさ ・空気てっぼうのせんとう飛び方 ・天気と気温の関係 	<ul style="list-style-type: none"> ・種子に含まれる養分と発芽 ・雲の動き方について ・メダカのふやし方 ・動物の赤ちゃん調べ 	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな植物の葉のでんぷん調べ ・天気と蒸散量の違い ・酵素とリンゴの変色の関係 ・いろいろな動物と食べ物との関係
身の回りの中から	<ul style="list-style-type: none"> ・よく飛ぶ水てっぼうの作り方 ・光によるかげのでき方の違い ・アリの行列のでき方 ・虫めがねのひみつ ・虫の起きあがり方 	<ul style="list-style-type: none"> ・虫のひげのしゅるいと役目 ・氷のでき方、とけ方 ・オジギソウの観察 ・温度差による空気の流れ ・空気のごれと植物の関係 	<ul style="list-style-type: none"> ・植物の芽の伸び方と光の関係 ・食塩の結晶のでき方 ・光の進み方 ・ボールのはずみ方 ・切り花を長持ちさせる方法 ・よく飛ぶ紙飛行機 	<ul style="list-style-type: none"> ・モーター作り ・住んでいる地域の植物分布マップ ・地域の川、水路の生き物 ・ものの燃え方と燃え残ったものの重さ ・太陽エネルギー調べ

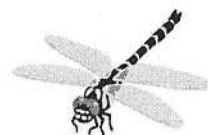
令和4年度より理科論文集がデジタル化されました。過去の優秀作品の概要につきましては、以下のURL（静岡県教育総合センターホームページ）より御覧になれます。

<https://gakusyu.shizuoka-c.ed.jp/science/sonota/ronnbunshu/top.htm>

《このようにまとめてみよう》

○まとめ方の順序は？

下の表を参考にするといいね。(理科の教科書にものっているよ。)



3、4年生のみなさんへ

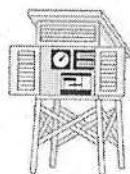
研究の題名(テーマ)

- 1 研究をはじめたわけ
(どうしてこの研究をしようとしたのか)
- 2 研究の仕方
(いつ、どこで、どんなやり方で研究したのか、準備したものは何か等)
- 3 研究の結果 ←ここがポイント!!
(調べたこと、かんさつしたこと、グラフ、絵や表、分かったことなど)
- 4 研究のまとめ ←ここがポイント!!
(考えたこと、新たなぎもん、感想など)
- 5 さん考にした本やし料
(使った本の題名、本を書いた人の名前、発行された年度などを書く)
(インターネットを使って調べたときには、URLを書く)

5、6年生のみなさんへ

研究テーマ

- 1 研究の動機
(研究をしようとしたきっかけ、わけ)
- 2 研究の方法
 - ①観察、調査の手順
 - ②実験、観察の仕方
 - ③条件の決め方について
(読んだ人が同じ実験ができるように書けるといいですね)
- 3 研究の予想
(調べる内容の結果を予想する)
- 4 研究の結果と考察 ←ここがポイント!!
(項目ごとに結果をまとめて考察する)
- 5 研究のまとめ ←ここがポイント!!
(自分なりの結論、予想と比べてどうだったか、継続して調べていきたいこと、新たな疑問、感想など)
- 6 参考にした本や資料
(用いた文献や資料のタイトル、著者名、掲載誌名、発行年度などを記入する)
(インターネットを使って調べたときには、URLを記入する)



○どんな紙にまとめればいいのか？

- ・ A4、B5、B4サイズのノートや用紙にまとめましょう。
(審査会には、模造紙にまとめたものを出品することはできません。)
- ・ 研究で作った作品は写真や絵にしましょう。作ったもの(実物)を審査会に出すことはできません。
- ・ パソコン用のUSBやCD-Rなどのデータ類は、審査会で確認できません。紙に印刷しましょう

○絵と写真では、どちらがいいの？

- ・ 観察したものは、自分の手でスケッチしても、写真で記録してもいいです。写真を使った方が細かなところが分かりやすいかもしれませんね。

○実験や観察で失敗してしまった。もう出せないの？

- ・ 実験や観察がうまくいかなかった。そんな結果になったとしても、大丈夫。失敗した原因を自分なりに考えたり、実験方法を改良したりしてみましょう。次につながる研究になります。来年度以降も、継続して調べてみましょう。

☆☆☆ 注意 ☆☆☆

総合的な学習の発展などとして、「○○を製作した」や「◇◇の体験をした」というものは、理科の自由研究には該当しません。

しゃかいかじゅうけんきゅう ちょうせん 社会科自由研究に挑戦しよう！



シジ丸

今年も2部門で行うよ！
どちらに応募するかは、君しだい！



家康くん

いっばんぶもん 一般部門

生活の中の身近なざいもんについて
調べ、考え、まとめよう！授業での
はてな？に挑戦するのもいいね！

いえやすぶもん 家康部門

大河ドラマ放送中！
浜松ゆかりの英雄、徳川家康に
ついて調べ、考え、まとめよう！

けんきゅう 一般部門研究テーマ例 (昨年度の金賞作品より一部抜粋)

3・4年

- ・ひいおじいちゃんの100年のれきし
- ・下水道のすがた～縁の下の力持ち～
- ・ぼくたちの町の防災について
- ・きかく外野菜をすくうために
- ・すごいぞ天竜川～統一枚の写真から～

5・6年

- ・遠州織物 広げたい地元産業
- ・縄文土器の研究
- ・日本の酪農～北海道の酪農の現状～
- ・奥山線の研究～過去・現在・未来～
- ・食品ロスからSDGsを考える

けんきゅう 家康部門研究テーマ例 (昨年度の金賞作品より一部抜粋)

3・4年

- ・一日徳川家康体験
- ・どうして天下統一できたの？家康の足あとめぐり
- ・関ヶ原の地を歩いてみよう
- ・三方原の戦いやその伝説について

5・6年

- ・家康と食べ物のひみつ
- ・久能山東照宮～家康との関係～
- ・関ヶ原の戦いとは何だったのか
- ・どうだったんだ？家康～苦労した若き大名から天下人へ～

今年は、どちらの部門でも応募者全員に参加賞が出るよ！

応募のきまり

- ① どちらの部門も、**A4サイズのノートやファイル**などにまとめましょう。
- ② 応募票に、**どちらの部門に応募するか○をつけましょう。**
- ③ 兄弟姉妹や友達といっしょに取り組むときには、応募票に取り組んだ人全員の名前を書きましょう。

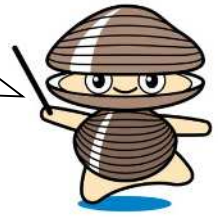


ナウミン



Yes!
家康プロジェクト 浜松

こんな時どうする？ 自由研究 Q & A



Q：研究テーマが決まりません。どうやって決めたらよいですか？

A：授業や生活の中で「なぜ？」「もっと知りたい！」と思ったことをテーマにしてみましょう。例えば、教科書を開いて興味や疑問があるページについてくわしく調べたり、新聞やテレビのニュースであつかわれたことをテーマにしたりするのもよいですね。3・4年生なら「家の人の仕事」や「好きな〇〇がどうやってできるのか。」5・6年生なら「地域の農業、工業」や「地域の歴史」など、授業で取り組んだことを住んでいる地域におきかえてみるのもいいですね。

Q：調べ方にはどのような方法がありますか？

A：実際に訪れて調べる、体験する、くわしい人にインタビューする、本を読むなどがあります。インターネットは、大まかな内容を調べたり、どこに行けばくわしくわかるのかを調べたりする時に使うとよいですね。

Q：まとめ方の工夫を教えてください。

A：文章だけでなく、写真やイラストを用いたり、グラフや年表にまとめ直したりしてみましょう。集めた情報を比べて、似ている所や違う所を見つけることや、自分の知っていることと結びつけて自分の考えをまとめることにも挑戦してみてください。教科書の中にもまとめ方のヒントがありますよ。

Q：研究を深めるためのポイントを教えてください。

A：1つ目は、調べる方法を組み合わせることです。本やインターネットで調べたことが本当か、実際に訪れて確かめたり、くわしい人にインタビューしたりしてみましょう。2つ目は、色々な人の立場から調べたり、考えたりすることです。例えば、食品について調べるなら、つくる人・運ぶ人・売る人・買う人などの立場から考えると深まりますよ。3つ目は、研究中に「あれ？」と思ったことをさらに調べることです。調べれば調べるほど、たくさんの「なるほど！」に出会えるかもしれません。

Q：先生たちが、これはすごい！と思った研究があったら教えてください。

A：「天竜川のごみの量の研究」では実際に上流、下流に行ってゴミの採集をした研究がありました。古墳めぐりでは、実際に石室に入って調査をした友達もいましたよ。本を読むだけでなく、実際に見たり、聞いたり、そして触れたりしながら研究を進めてみてください。

今年初めて自由研究に取り組むという人や、まとめ方がわからないという人は、各学校の社会科担当の先生が、まとめ方の参考となるワークシートをもっていますので、そちらも活用してみてください。



あなたの挑戦を
待っています！

じゆうけんきゆう

自由研究のきまり

- ① 必ずA4サイズの大きさにまとめましょう。
- ② 人に見せることを考えて、ていねいな言葉づかいや文字で書きましょう。
- ③ 写真やイラスト、図やグラフを入れてまとめると分かりやすくなります。
- ④ インタビューした人の写真や、見学した建物の写真をのせる場合は、必ず相手の許可を取りましょう。
- ⑤ 本や資料などを使って調べた場合は、最後に引用を書きましょう。図やグラフを引用した場合も同じです。

ちよさくけん

著作権について

まとめるって難しいなあ。
インターネットに似たようなまとめがあったから、まねしちゃおうかな。



参考にするのはいいけれど、そのままうつして自分のまとめにしてはいけ
ないと著作権法で決められているんだよ。もし、そのままうつすときは、
引用したことを書かないといけないんだよ。

つかかた テンプレートの使い方

しゃがいかじやつけんまつ 社会科自由研究

けんまつ 研究テーマ

ここに調べた内容に關係ある
文章をここに書き入れましょう！

調べた内容や伝えたいことを
研究テーマに書きましょう。

小学校

年 組

名前

1 調べようと思ったきっかけ

(例)社会科の授業で、徳川家康の勉強をして興味をもったのでテーマを選びました。

どうして、調べようと思った
のか理由を書きましょう。

2 調べたいこと

(例)徳川家康とぼくが住む浜松には、どんなつながりがあるのか調べてみたいと思います。

4 調べてわかったこと(結果)

写真、絵、図、グラフなどを入れよう！

下に調べたことの文章を入れましょう。

結果のページが足りなかったら
コピーして書き足しましょう。

3 計画

しらべ 調べること	しらべ 調べる方法
(例①) 家康の一生	(例①) 図書館へ行き、本で調べる
(例②) 家康と浜松の關係	(例②) 浜松城でボランティアの方にインタビューする。

調べて、わからないことが出てきたら計画に加えましょう。

5 結果から考えたこと、ふりかえり、考察

思っている所(共通点)、変わっている所(相違点)、工夫している所、自分がこれからの生活に活かしたいことなど、を書こう。

調べたことの感想や自分の
思いをまとめましょう。

6 引用(参考にした本や資料、ホームページ)

本や資料の名前	著者(書いた人)	出版社	出版年

本の最後のページに筆者や
出版年が書いてあります。

参考にしたホームページ	URL

しゃかいか じゆうけんきゅう
社会科自由研究

けんきゅう
研究テーマ

ここに調べた内容に関係ある
写真をはったり、絵をかいたりしよう！

小学校


年 組

名前()

1. 調べようと思っおもたきっしらかけ



2. 調べしらたいこと



3. 計画

調べること	調べる方法

4. 調べて分かったこと(結果)

写真、絵、図、グラフなどを入れよう！

文章で書こう。

5. ^{けっか}結果から考えたこと、^ふ振り返り

似ている所(共通点)、変わっている所(相違点)、工夫している所、自分がこれからの生活に活かしていきたいことなど、を書こう。

しゃかいかじゆうけんきゅう
社会科自由研究

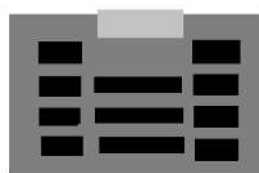
けんきゅう
研究テーマ

浜松のまちにはどんな公共しせつがある？

ここに調べた内容に関係ある

写真をはったり、絵をかいたりしよう！

浜松市



浜松小学校

3年 1組

名前 浜松 太郎

1 ^{しら}調べようと思っ^{おも}たきっかけ

^がつき ^{しゃ}かい ^か ^{じゅ}ぎ ^{よう} ^{こう}き ^{よう}
1学期に、社会科の授業で公共しせつ

について学びました。ぼくは本が好きで

^{とし}ょ ^{かん}
図書館へよく行くので、自分が住^すむ浜松

のまちには、ほかにもどんな公共しせつ

^し
があるのか知りたいと思いました。

2 ^{しら}調べたいこと

・どんな公共しせつがあるのか。

・公共しせつでどんなことができる
のか。

・どのような人が^りよう
利用しているのか。

・どのような場^ばし ^ょ
所にあるのか。

けいかく 3 計画

しら 調べること	しら ほうほう 調べる方法
どんな公共しせつがあるのか。	浜松のホームページ インタビュー
公共しせつでどんなことができるのか。	じっさいに見学する しせつの方にインタビュー
どのような人が利用しているのか。	じっさいに見学する しせつの方にインタビュー
どのような場所にあるのか。	浜松市の地図を見る 浜松市のホームページ

4 ^{しら}調べてわかったこと ^{けっか}（結果）

写真、絵、図、グラフなどを入れよう！



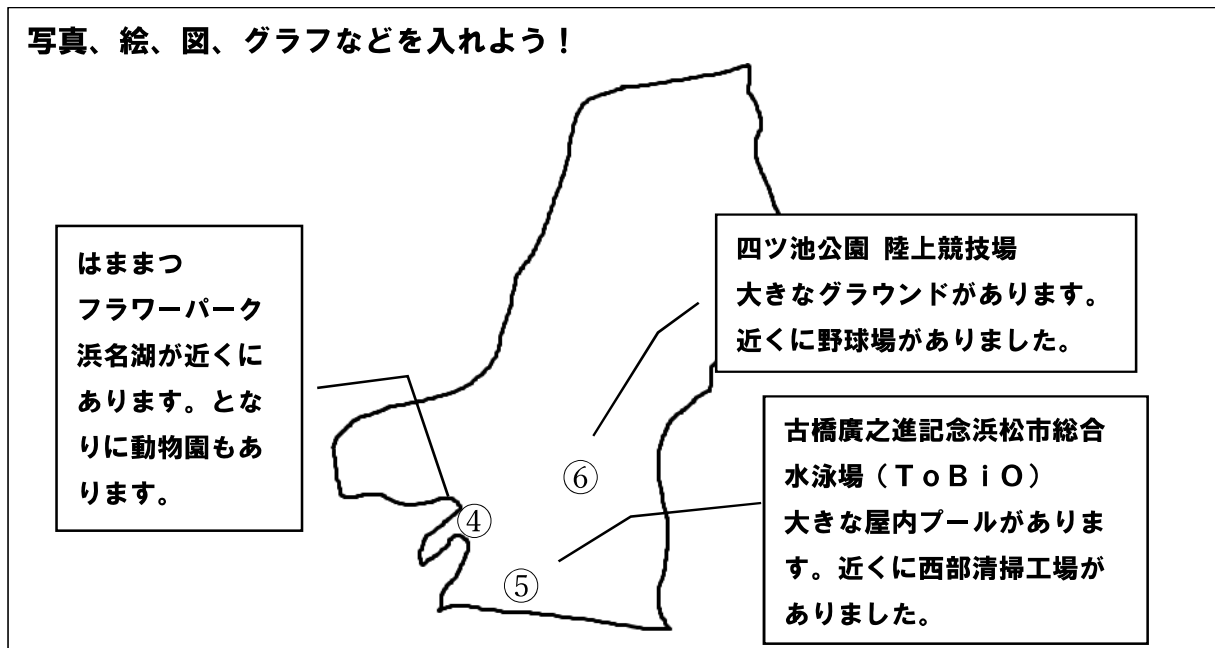
① ^{しやくしょ}浜松市役所（中区） ^{あんしん}浜松に住む人たちが安心して生活できるようにす
るところ。生活する中で必要な手続きをしたい人や相談したい人が利用し
ます。

② ^{はままつしはくぶつかん}浜松市博物館（中区） ^{れきし}歴史や文化について知るできるところ。昔の
人がどんなことをしているのか、^{むかし}昔の浜松はどうだったのか学びたい人が
利用しています。

③ ^{はままつしぼうさい}浜松市防災学習センターはま防～家（中区） 防災について学ぶところ。
小学生や中学生が防災の学習や^{たいけん}体験するところとして利用できます。見
学をした日は、親子で見学をしている人たちが多かったです。

4 ^{しら}調べてわかったこと ^{けっか}（結果）

写真、絵、図、グラフなどを入れよう！



④はままつフラワーパーク(西区)いろいろな花を見ることができるところ。

^{きせつ}季節ごとのきれいな花や^{けしき}景色を楽しみたい人が^{りよう}利用しています。近くに

^{どうぶつえん}動物園もあるので、^{かぞく}家族で来る人が多いです。

⑤^{ふるはしひろのしんきねん}古橋廣之進記念^{そうごうすいえいじょう}浜松市総合水泳場 ToBiO(西区)

50mの大きなプールやレジャープールがあり、^{およ}泳ぐことができるところ。泳

ぎたい人だけではなく、^{ふる}ジムやお風呂もあるので、^{もくてき}いろいろな目的で利用

しています。浜松市30分間^{かいいい}回泳の会場にもなっています。

⑥^{よつ い け}四ツ池公園 ^{りくじょうきょうぎじょう}陸上競技場(中区)

大きなグラウンドがあり、運動ができるところ。浜松シティマラソンや^{りくじょう}陸上

^{きょうぎたいかい}競技大会などが開かれているので、^{せんしゅ}陸上選手や体を動かしたい人が利用

しています。見学した日は、高校生の陸上部の人たちが使っていました。

5 ^{けっか}結果から考えたこと、^{こうさつ}ふりかえり、考察

に 似ている所(共通点)、^{きょうつうてん}変わっている所(相違点)、^か工夫している所、自分がこれからの生活
に生かしていきたいことなど、を書こう。

6この公共しせつについて^{しら}調べまし
た。公共しせつは、^{つか}使う人の^{もくてき}目的に合わ
せて、いろいろな^{しゅるい}種類があることが分か
りました。そして、みんなが使いやすくす
るためにしょくいんの方が工夫している
ことが分かりました。調べていく中で、中
区にはどうしてたくさんの公共しせつが
集まっているのか気になりました。そし
て、公共しせつを見学^{けんがく}すると、入り口の
近くに^{きいろ}黄色の^{てんてん}点々がありました。来年
は、この点々について調べたいと思いま
した。

令和5年度 社会科自由研究評価の観点

観 点	具 体 的 な 観 点
動機	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会科の学習や、普段の生活の中で感じた驚きや疑問から研究テーマを設定して取り組んでいるか。 ・ 継続研究では、前年度、前作品からの深まりが見られるか。
方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 研究テーマに合った方法で研究を進めており、選択した調査方法によって内容が深まっているか。 <p>(例) 「デザインマンホールを探せ!」というテーマならば、広報誌で大まかな情報を集める、実際に写真を撮って地図に表す、管理者やデザイナーにインタビューして思いや工夫を知る、といった方法が考えられる。</p>
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会科の自由研究として、身近にある事柄を社会的事象として捉えているか。以下を例に挙げる。 <p style="padding-left: 2em;">地理的分野・・・位置、分布、範囲、社会生活と自然環境との相互関係など。</p> <p style="padding-left: 2em;">歴史的分野・・・起源、変化、人物、継承、推移や比較、社会的事象と現在とのつながりなど。</p> <p style="padding-left: 2em;">公民的分野・・・国や地方公共団体、選挙、社会保障、災害復旧、租税、地域の開発など。</p>
まとめ方の工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・ 調べた内容を、表やグラフ、図や年表など、テーマに対して効果的な形式で分かりやすく分類・整理しているか。 ・ 調べたことをもとに、考えたことについて、根拠や解釈を示しながら表現したり、説明したりしているか。
考察 振り返り	<ul style="list-style-type: none"> ・ 調べた内容を比べたり、整理してまとめたりする中で、テーマについて自分の考えを深めているか。 ・ 社会的な見方、考え方を働かせて、社会的事象の意味や特色を考えているか。 ・ 考察や振り返りを通して新たな問いを見出したり、自分の生活と結びつけたりしているか。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「動機→方法→結果→まとめ(考察や振り返り)」といった、順序立てた構成ができているか。 ・ 書物やインターネットを活用した場合、出典や引用先が明記されているか。(著者名、書名、出版社名、サイト名、URL等)

補足 社会科自由研究と調べ学習コンクールの違いについて

	社会科自由研究	調べ学習コンクール
内容	社会的事象（地理的、歴史的、公民的な分野）に注目した内容であること。	テーマは自由。
調べ方	書物、見学、体験、実地調査、インタビュー、アンケート、インターネットなどがある。もちろん図書館を利用してもよい。	公共図書館や学校図書館を <u>必ず利用する</u> 。インターネット等活用してもよい。
考察	調査結果から、自分の生活との結びつきや、今後の生活に生かしたいことなどを考える。	図書館の資料を通して深く調べられているものが多いが、必ずしも考察が求められているわけではない。
サイズ	A4のファイルやノート	B4以下
枚数	制限なし	50ページ以内

参考例

「妖怪」をテーマにした場合

- 図書館の本を使って、日本にはどんな妖怪がいるか調べた。
→ 調べ学習
- 自分の住む地域に伝わる妖怪を、書物を読んだりインタビューをしたりして調べ、由来や起源など地域の歴史とつなげて考えた。
→ 社会科自由研究

「交通標識」をテーマにした場合

- 図書館の本を使って、交通標識の種類や意味を調べた。
→ 調べ学習
- 地域の交通標識について、近くを歩いてその分布を調べ地図にまとめた。
分布の多い箇所についてその理由を考えた。
→ 社会科自由研究

表紙や裏表紙など、外から見える所へ貼り付けてください。

社会科自由研究応募票

研究 テーマ	
部門 どちらかに○	一般 ・ 家康
部会	部会
学校名	小学校
学年 (ふりがな)	年 組 ()
氏名	
備考	

記入がない場合は、児童
や保護者に確認する。

配付前に、各校で数字を
記入する。

共同研究の場合は、一緒
に取り組んだ児童名を
記入するよう指導する。

第15回

浜松市調べ学習コンクール

～図書館を使って、調べて、応募しよう～

なぜ？どうして？と思ったら図書館で調べてみよう！

疑問や興味のあることをテーマに、図書館の本を使って、調べてまとめた作品を、募集します。

『調べる』っておもしろい！図書館を使った調べ学習の手引き』を使って調べ学習を進めてみましょう。



～調べ学習は、児童自らが考え、判断し、表現する力を育みます～

<結果のお知らせについて>

★入賞された方につきましては、図書館のホームページでお名前、作品名、学校名、学年を公表させていただきます。予めご了承ください。

★このコンクールで優秀と認められた作品は、公益財団法人図書館振興財団が主催する全国コンクール「図書館を使った調べる学習コンクール」に推薦されます。また、浜松市立図書館で複製・展示されます。

★全国コンクールで入賞した作品の著作権は、公益財団法人図書館振興財団に帰属します。

★作品は学校をとおして12月以降に返却いたします。(全国コンクール出品作品は3月ごろの予定です)

<応募のきまり>

● 対象は、浜松市内の小学校に通っている小学3～6年生です
小学1・2年生は個人で全国コンクールに応募することができます

● **必ず公共図書館や学校図書館の本を利用してください**

● 調べるテーマは自由です

● 個人で作った作品に応募してください

● 他のコンクール等に応募していない未発表の作品に限ります

● 作品の枚数は50ページ以内

表紙・目次・参考文献のページ数は含みません

過去に応募した作品は参考資料であっても添付できません

● B4(257mm×364mm)サイズ以下(縦横は問いません)
(模造紙等の場合、作品管理のためB4サイズに折ってください)

● **必ず調べるときに使った資料や図書館名を書いてください**

・「本の名前」、「書いた人の名前」、「出版社」、「出版年」

・インターネットの場合は、「URL」と検索した日付

・写真をつける場合は、撮影した人の名前

・利用した図書館の名前(例:〇〇小学校図書館など)

● 調べ学習で作ったり使ったりしたもの提出はご遠慮ください(植物・動物・食品・においのするものなど)。作ったり使ったりしたものは、写真をとって作品につけるなどするといいですね。

<作品の提出先と提出時期>

● 夏休み明けに学校のクラスの先生に提出してください

<賞の種類>

● 浜松市長賞・浜松市教育長賞・浜松市立中央図書館長賞
優秀賞・優良賞・奨励賞・学校賞

結果発表 令和5年10月中旬
表彰式 令和5年11月3日(金)
主催 浜松市
浜松市教育委員会
後援 公益社団法人浜松青年会議所
公益財団法人図書館振興財団

【お問い合わせ先】

浜松市立中央図書館

電話 401-2445
(コンクール関係直通 TEL)

第15回 浜松市調べ学習コンクール応募票

作品番号(事務局記入)

※ キリトリ線で切って、応募票を応募作品の表紙や裏表紙などに添付してください。のり・テープ・ホチキスなどで、しっかりとめてください。

作品名	
ふりがな	
氏名	
学校名・学年	小学校 年
利用した図書館名	

※上記の個人情報の取扱いについては、「浜松市調べ学習コンクール」以外に使用することはありません。

キリトリ線

作品を提出する前に、チェックしましょう！



作品をまとめるときに、調べたことがどこに載っていたかを書くことは、とても大切です。下の表で、自分の作品にちゃんと書いてあるかをチェックしてみましょう。(下のチェック表の提出は不要です。自分で確認するときに使ってみてください。)

<チェック表>

- 図書館の本を使っている
(インターネットのみの利用では応募できません)
- 本の名前
- 本を書いた人の名前 (ないときもあります)
- 出版社 出版年
(図やイラストを写した場合も書きましょう)
- <インターネットを使った場合>
- URL 検索した日付
- 写真をつける場合は、撮影した人の名前
- 利用した図書館の名前



? 「調べ学習ってどうやるの?」 と思ったら...!

☆浜松市立図書館では、6~8月に「調べ学習講座」を行っているよ。
詳しくは講座案内チラシや広報はままつをみてね。

☆3年生以上は「『調べる』っておもしろい! 図書館を使った調べ学習の手引き」が学校で配られているよ。活用してみよう!

☆図書館の職員が調べ方のお手伝いをするよ。
困ったときは市内の図書館に相談してみよう!

調べ学習の動画や
作品のまとめ方は
こちらから→



引用の仕方や参考文献の
書き方は全国コンクールの
サイトを見よう→

